



ひまわり

東明中学校だより

校訓 明るく すなおで たくましく
生徒会テーマ:Happily~信頼・応援・愛される人になろう~
学校テーマ「凡事徹底」



令和3年6月4日 No.5

佐世保市立東明中学校
校長 江頭 正次郎
電話 58-3937



うず潮

「いのちを見つめる日」校長講話をしました

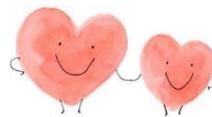
毎年6/1は、佐世保市内小中学校は一斉に「いのちを見つめる日」になっています。この日は、平成16年佐世保市内小学校での悲惨な出来事から「いのちの大切さ」を伝える日です。今年度も感染症対策をしながらですが、体育館で「いのちの大切さ」について講話をしました。まず、「いのちを見つめる日」がなぜ佐世保市内全小中学校で取り組んでいるのかを話し、生徒たちに「いのち」がどんなに大切なものであるかという話をしました。次に、いのちの詩人として相田みつおさんを紹介しました。相田みつおさんの詩集「にんげんなもの」の一部「他人のものさし 自分のもさし それぞれ寸法がちがうんだな」「毎日毎日の足跡が おのずから人生の答えを出す きれいな足跡には きれいな水がたまる」などを読むことで、自分の生き方を振り返り、相手へのおもいやりの心の大切さを伝えました。そして、最後に保護者の方も、ご存じだと思いますが中島みゆきさんの名曲「糸」の鑑賞をしました。「縦の糸はあなた横の糸は私 織りなす布はいつか誰かを 暖めうるかもしれない…」といのちの大切さを感じ取ることのできる歌詞に生徒たちも感動したようでした。ご家庭でも「いのちの大切さ」について話題にしていただければと思います。また、6月21日～6月25日を学校公開週間、6月24日を一斉道徳授業、メディア講習会としていますので、併せてご案内いたします。



相田みつお さん



中島みゆき さん



<生徒感想>

私は今日の話聞いて、命は人をつなぐバトンだと思いました。もし、お母さんやお父さんがいなければ私は、生まれてきていないから、今この世にいることは、奇跡だと思います。そして友達に出会ったこともすごいことです。だから私は、相手の命、自分の命を今よりもっと大切にして生きていこうと思います。

今日の講話を聞いて、また改めて命について考え、見つめることができました。1年に一度この時期があるので、毎年真剣に考えたいと思いました。印象に残ったのは、中島みゆきさんの「糸」です。あの歌詞を聞いて、人との関わりを大切にしていきたいと思いました。

自分の命、人の命の尊さを改めて実感しました。自分の命は、自分だけのものではないんだと思います。だからこそ、この命を大切にすることが大事なんだなと思いました。これから、たくさんの道を歩いて行き、いろんな壁があると思うけど、自分を信じ、すすんでいきたいです。